



めざせ！！南十字星

★夢と勇気と元気をもって★ 2021・8・14

学校だより

8月号

ヨハネスブルグ日本人学校

コロナ禍の中、対面授業で2学期開始！！

一時、感染拡大が心配されたデルタ株もようやく落ち着きが見られ、7月25日の大統領声明ではロックダウンレベルが「調整された3」に緩和されました。それにより、各学校では対面による授業ができるようになり、JSJも8月10日の2学期始業式は対面で行うことができました。

始業式当日は、穏やかな天候の中、久しぶりに登校した子供たちが笑顔で再会し、あちらこちらで挨拶を交わす姿が見られました。始業式では、G2の深山和真くんとG9の佐藤夏鈴さんが「2学期の抱負」を日本語と英語でスピーチしました。二人とも2学期に向けての気持ちを表現豊かに発表することができました。また昼休み時間は子供たちと先生たちが歓声を上げながら鬼ごっこをする姿も見られ、学校内に活気が戻ってきました。

2学期は運動会や学習発表会など大きな行事が目白押しです。保護者の皆様、子供たちの成長した姿を楽しみにご来校下さい。なお、今年度はコロナ禍ですので、学校関係者のみの行事開催となりますことをご了承ください。



新しいジャングルジム完成！！

古くなっていたジャングルジムのこの冬休みに新しいものに作り変えました。久しぶりに登校した子供たちは、早速、真新しいジャングルジムで歓声を上げていました。

日本人会の皆様におかれても、土曜日の施設開放時には、ぜひ楽しんでいただきたいと思います。



体験入学で4名の現地校生がJSJの学びを体験する！！

昨年度と今年度1学期は、コロナ禍のため体験入学が実施できませんでしたが、ようやく開催することができました。このたびは4名の参加があり、それぞれの学年で現地校では体験できない日本式の充実した学びや交流をすることができたようです。今後も多くの子供たちの参加をお待ちしております。

- ◆ 令和3年度のキーワード 「1に安全, 2に教育, 3に信頼」
- ◆ めざす学校の姿 「夢と勇気と元気をもって、みんなで作ろう楽しい学校」
- ◆ 先生と子ども達の合言葉 「あいさつが元気, えがおが元気, ところが元気」

<校長室からひとりとご>

～礼で始まり、礼で終わる～

寒さの峠を越えたのでしょうか。ほんの少し温かみのある朝が迎えられるようになりました。また、夕暮れが少しずつ遅くなってきています。このように冬の終わりをを感じる今日この頃です。

さて、2学期始業式の様子を上覧で記載しましたが、校長講話では、オリンピックの日本選手の活躍と重ねながら日本のお辞儀などの礼節を重んじる習慣が外国の人たちに共感をもって受け入れられていることを話しました。その素晴らしい文化を私たちJSJでも大事にしていこうという話をし、「礼で始まり、礼で終わる」という言葉のように、「お世話になる学校に登校した時と下校する時に校舎に向かって、感謝の気持ちを込めて元気な挨拶をしませんか」と呼びかけたところです。

今、朝の登校時間に、先生方が見守る中、子供たちが校舎に向かって挨拶する姿が見られます。朝は「今日一日、よろしくお願ひします。おはようございます。」帰りは「今日一日、ありがとうございました。さようなら」これが習慣化できれば、また一味も二味も違う子供たちに成長するのではと願っているところです。

